

研修報告書提出期限の延期と第1回認定医試験の延期について

1. 第1回認定医試験受験のための研修報告書を認定医制度委員会で審査した結果、研修症例の登録に研修者および指導医・教育施設毎の不均一があり、またCOVID-19蔓延による剖検数減少の影響が大きいことを鑑み、以下のように条件を緩和します。
 - 研修報告書として登録する症例（剖検例、外科病理例、筋生検・末梢神経生検）
2019年、2020年に認定医研修を登録した場合
 - 従来 2019年4月以降、2020年4月以降の症例を研修報告書に記載
 - 今後 2019年以前、2020年以前の症例も登録可能
 - 以前の症例の遡る期間は問いません。
 - 現在研修している教育施設以外で検索した症例は、指導医に所見と報告書の校閲をうけ、報告書に署名を得ることで研修症例として登録可能とします。
 - 剖検例は自分で脳脊髄を検索した10例という原則は変わりません。
 - 論文および学会報告は、これまで通り神経病理学会に認定医研修を申請した以降のものとしします。

上記調整により、第1回神経病理認定医試験受験のための研修報告書を提出可能な場合

- **研修報告書提出の意思を8月15日（月）までに神経病理学会事務局に連絡してください。**
- 研修報告書 日本神経病理学会のHP 下記 URL からダウンロードしてください。
<http://www.jsnp.jp/nintei.html>
- 研修報告書の締め切り 2022年9月16日（金）（消印有効）

上記調整によっても、研修報告書の症例数が充たされない場合

下記の表に記入して8月15日（月）までに神経病理学会事務局に返信してください。

氏名	研修施設/指導医
現在の研修症例数	
剖検例（自身で開頭した症例/全体数）	
外科病理	
筋生検・末梢神経生検	

2. 研修報告書提出期限の延期に伴い、第1回認定医試験を延期します。日程は改めて通知いたします。

2022年8月2日

文責 吉田真理